

## 経済産業省と英国ビジネス・貿易省による共同プレスリリース(仮訳)

9月29日、英国ビジネス・貿易省のギャレス・デイビス事務次官と経済産業省の松尾剛彦経済産業審議官は、日英産業戦略パートナーシップの作業計画において取り組む主要な分野と方向性について確認し、また、両国の経済への相互の投資支援を含め、このパートナーシップの下で協力を継続する第一弾の活動を発表しました。

日英産業戦略パートナーシップに向けた取り組みは、2025年3月に英国ビジネス・貿易大臣の訪日に合わせて開催された第2回日英戦略経済貿易政策対話において発表されました。今回の発表において、両国はこのパートナーシップの詳細を定め、このパートナーシップの下で実施される以下の分野における第一弾の活動計画を確認しました。

- 先端製造業・自動車分野 - 英国と日本の自動車産業の密接な関係や、産業戦略・経済安全保障・次世代技術への共通の関心を踏まえ、両者は日英自動車対話として関係省庁の幹部による定期的な対話の有益性を再確認しました。第1回対話は今年5月に開催され、第2回は2026年初頭に予定されており、両国の自動車産業の成長支援や、バッテリー・その他技術・非価格要素に関する協力の可能性を探る予定です。
- クリーンエネルギー分野 - エネルギー・気候目標に対する共通のコミットメントを踏まえ、両者は日英エネルギー・気候変動対話などの枠組みを通じた協力強化の重要性を強調し、洋上風力・原子力などの分野において、排出削減・エネルギー安全保障・経済成長を重視した連携を進めることを確認しました。
- ライフサイエンス分野 - 両国の世界的に優れたライフサイエンス分野における研究開発・商業連携の強化を通じて、輸出・投資による経済成長を促進することを目的に、さらなる貿易ミッションや訪問の可能性について議論することを約束しました。
- 量子分野 - 両者は日英量子協力覚書の推進に向けて、両国の量子コンピューティング拠点間の連携強化、企業・研究機関の関与促進、サプライチェーンの強靱化、そして世界各地の主要イベントでの産業界・投資家の交流促進を通じた商業連携の構築を目指すことを確認しました。
- サイバー分野 - 両者は日英サイバー・パートナーシップおよび、英国国家サイバー諮問委員会と経団連との間の官民連携に関する覚書の重要性を再確認しました。サイバーセキュリティが経済成長を促進することを認識し、サイバー人材育成・官民連携の加速・IoTセキュリティに関する効率的なアプローチの構築に向けた交流の深化を約束しました。

両者は経済安全保障と産業戦略の重要な関係についても議論し、非市場的な政策・慣行(有害な産業補助金、国有企業(SOEs)の市場歪曲的な慣行、強制技術移転など)による過剰生産能力や市場の歪曲に対する懸念を再確認しました。同志国と、強靱で信頼性のあるサプライチェーンを構築するために、連携することの重要性を強調し、経済的要素のみならず、2024年6月のG7サミットで承認された、「強靱で信頼性のあるサプライチェーンに関する原則」に関連する要素も考慮した、需要サイドの政策ツールにおける価格以外の基準に関する検討を継続することを確認しました。

さらに、両国は、貿易手続きのデジタル化、デジタル技術、宇宙・防衛産業、クリエイティブ産業を含めた分野においても協力する意向を確認しました。協力の進展に焦点を当てることを確実にするため、次回の日英戦略経済貿易政策対話を活用し、これら分野での進捗を確認するとともに、このパートナーシップの下での第二弾の活動について特定することについて合意しました。

会談において、両者は、このパートナーシップが両国の企業活動に具体的な利益をもたらすことに確固として焦点を当てたものとして維持する意向を改めて確認しました。